

東北関東大震災 学納金（新入生）関係特例措置（案）

入学手続き関係（平成 23 年度限りの特例措置）

1. 延納手続き者の納付期限は 3 月 25 日であるが、延納手続き者から電話等により入試課に連絡（相談）をした場合には、4 月 28 日まで延納を認める。
2. 延納手続きを行った者から納付期限の翌日（3 月 26 日）以降に電話等により連絡があった場合は、入試部長と財務部長にその判断を委任する。
3. 後期入学試験合格者の入学手続き期限日は 3 月 25 日であるが、事前に、学納金の納入について入試課に連絡（相談）があった場合、その学納金の納入を 4 月 8 日まで延ばすことを認める。
4. 後期入学試験合格者から入学手続き期限日の翌日（3 月 26 日）以降に電話等により連絡（相談）があった場合は、入試部長と財務部長にその判断を委任する。
5. 東北関東大震災の罹災者（本人・保護者の死亡、家屋全壊・半壊、津波による家屋の浸水等）からの入学辞退に対しては、学納金の返還の申し出の期限日（平成 23 年 3 月 31 日）を過ぎた場合においても、入学金を含め納入額の全額を返還する。ただし、申し出の期限は、平成 24 年 3 月 31 日までとする。
6. 東北関東大震災の罹災者（上記 5 を除く罹災者で、青森・岩手・宮城・福島・茨城の各県の沿岸部の罹災者及びこれらの地域以外で特に考慮すべき事項がある罹災者）からの入学辞退に対しては、学納金の返還の申し出の期限日を過ぎた場合においても、入学金を除いた納入金を返還する。ただし、申し出の期限は、前期試験終了日までとする。
7. 東北関東大震災の罹災者であっても、通常に日常生活を営めた者と思われる者からの入学辞退に対しては、従来通り「東北学院大学学生納付金等納入に関する規程」、「東北学院大学学生納付金等納入に関する取扱細則」及び「東北学院大学大学院学生納付金等納入に関する規程」を適用する。
8. 東北関東大震災の罹災者であって、上記 5、6、7 のいずれにも該当しない者からの入学辞退に対する取り扱いについては、入試部長と財務部長にその判断を委任する。

平成 23 年 3 月 22 日

各位

総務担当副学長
柴田 良孝

教職員の出張願の取り扱いについて

標記に関して、下記の通りに実施いたしますので、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

記

1. 教職員からの出張願は、東北新幹線の運行再開までの間（JR 仙台駅の新幹線機能の回復までの間）、学長が特に承認した場合を除き、受理しない。
2. 東北新幹線の運行再開以後、各キャンパスの担当窓口において出張願を受け付けるが、出張日程は、当然のことながら、東北新幹線の運行再開以後の出張日程とする。
3. 現在、総務部長（出張承認を委任されている者）及び財務部長（旅費支出承認を委任されている者）のもとにある出張願については、出張目的の如何に関らず、承認しない。
4. 平成 23 年 3 月 11 日以前に出張願が承認され、その出張願に基づき出張した者が東北関東大震災のために規定以上の旅費支出し帰任した場合、選択可能な経路の中で公共交通機関を利用した場合の最も合理的な経路により帰任したものととして計算した旅費を支給する。
5. 平成 23 年 3 月 12 日以降に出張する日程の出張願が 3 月 11 日以前に承認され、すでに旅費が支給されていた場合には、これを返還させることとする。なお、科学研究費補助金により出張予定であった場合は、この点に特に留意し遺漏のないようにすること。
6. 平成 23 年 3 月 12 日以降に出張に関して、出張がキャンセルされたことに伴い、キャンセル料が発生する場合や購入済みの航空券の払い戻しが不可能な場合は、本学がこれを負担する。
7. 総務部長の承認決裁を得ないで、平成 23 年 3 月 11 日以前に出張した者の（事後の）出張願は、理由の如何を問わず、受理しない。

以上